2023年度 日本工学院専門学校															
ゲームクリエイター科四年制/CGデザイナーコース															
クリエイティブゼミ 1															
対象	4年次	開講期	前期	区分		必修		種別		講義		時間数	30	単位	2
担当教員	林 哲次			実務経験	有	職種	映画プロデューサー								
担当教員紹介															
<p>日本映像業界で長年テレビ番組・映画のプロデューサーを務め、その豊富な経験と知識を元に国内外の名作・隠れた名作をプロフェッショナル目線で学生にも分かりやすく解説する。</p>															
授業概要															
<p>映像エンターテインメントの基本である映画を鑑賞しその表現を掘り下げ、映像表現の本質を学ぶ。授業で取り上げる30本の作品は映像に関わる人間の一般教養として知っておくべき作品である。林プロデューサー作品も織り混ぜ作品の成り立ち・テーマ及び製作の裏話を語る。前期は名作と言われる作品を中心に後期は前記の作品に影響を受けた作品を取り上げる。卒業後映像のプロとして生きていく学生のために現役が語る。</p>															
到達目標															
<p>映像クリエイターに大切な下記の姿勢を身につける ①作品の本質を見極めようとする努力 ②多くの影響を受けそこから表現のヒントを一つでも多く掴む ③どんな時も自由な発想をする</p>															
授業方法															
<p>教室で教員の解説の後、該当の作品を鑑賞する。 教室の密集度、通学時間等を踏まえた上で、教員が許可した学生にはオンラインの授業参加を認める。</p>															
成績評価方法															
<p>試験・課題 75% レポート・課題等の完成度について評価 平常点 25% 授業参加態度によって評価を行う</p>															
履修上の注意															
<p>映像作品鑑賞中の私語・携帯操作は禁止（注意しても改善されない場合は授業時間中携帯を没収することがある）。</p>															
教科書教材															
<p>授業中に上映する映像作品。</p>															
回数	授業計画														
第1回	科目オリエンテーション。「七人の侍」前編 構成のすばらしさ、最初に死んでいく侍は誰か予想しその意味を問う。美術、カメラワーク等														
第2回	「七人の侍」後編 感想と侍の死んでいく順番の答え合わせ。とその効果。														
第3回	「東京物語」唯一無二の小津安二郎監督の世界的な名作 2012年世界の監督が選ぶ映画作品1位 ローボポジション カメラが動かない独特の構図。														
第4回	「道」 フェデリコ・フェリーニ監督 ニーノ・ロータ音楽 イタリアの巨匠の原点 観といて損はない一般常識的作品。														
第5回	「ひまわり」ピットリオ・デシーカ監督 イタリアのネオリアリズム出身の監督が続きます。撮影当時のひまわり畑はソ連、現クライナです。														

2023年度 日本工学院専門学校	
ゲームクリエイター科四年制/CGデザイナーコース	
クリエイティブリサーチ1	
第6回	「ニューシネマパラダイス」 イタリア作品が3本続きます。誰もが知ってる名作映画。
第7回	「砂の器」 脚本の意味 橋本忍脚本の巧さ。林が橋本忍氏と一緒に仕事をした（「旅路路」という作品）時同った名言等、最後の45分を音楽と回想シーンで作り上げた映画ならではの表現。
第8回	「さよならドビュッシー」 林プロデュース作品、「砂の器」をヒントにラストの構成を原作とは大きく変えた。ピアノ演奏と回想シーンで映画を終えた。
第9回	「2001年宇宙の旅」 スタンリー・キューブリック監督 1968年デジタルが何も無いときにフロントプロジェクション、リアプロジェクションを駆使して作り上げた名作。のちの宇宙物の礎を作った。
第10回	「幕末太陽伝」と古今亭志ん朝「居残り佐平治」の二本立て、川島雄三監督の本作は「居残り佐平治」「品川心中」おみたて「文七元結」という落語をもとに作られた作品です。そこで志ん朝の落語も同時に聞く。また本作の没になったラストシーンを庵野監督が「エヴァ」の最終章で再現している。
第11回	「けんかえれじー」鈴木清順監督の初期の傑作、単純に面白い、これも常識的作品、本作はモノクロ作品、後の「ツゴイネルワイゼン」などに観るカラー作品とはまた別の趣がある。また独特の編集技法（省略）が垣間見られる。「マルクス兄弟作品」ドリフのひげダンスや鏡のギャグその後のコメディに大きな影響を与えたマルクス兄弟の「吾輩はカモである」を鑑賞する。二本立て。
第12回	「陰陽師」 林作品 2001年時点のデジタルの最前線である。メイキング映像でデジタルと特撮が語られている。製作～公開までを語る。制作秘話も語る。本作も次の週に鑑賞する「スケアクロウ」と同じくパディームムービーの一つである。本作は原作がシャーロックホームズの構造だったこともある。
第13回	「スケアクロウ」アメリカンニューシネマについて説明する。60年代初頭までのアメリカ映画の明るさがベトナム戦争を経験して生まれてきたのが1967年「俺たちに明日はない」がその1作目と言われている。アメリカンニューシネマ、「2001年宇宙の旅」もその1本である。黒沢作品に影響を受けたサム・ペキンパーの「ワイルドバンチ」など。本作もそのうちの1本。「真夜中のカウボーイ」等のパディームムービーが流行った、日本でも「傷だらけの天使」TV「アフリカの光」等
第14回	「転々」林作品 上記の「スケアクロウ」「真夜中のカウボーイ」等パディームムービーをヒントに原作を大きく変換して脚本を製作、登場人物の衣装（三浦友和）もジーン・ハックマン「スケアクロウ」を意識しているにした。
第15回	「津軽百年食堂」 「林P恵まれなかった作品第1弾」 2010年に青森弘前の桜まつりを舞台に撮影、翌年4月の公開です。3月9日10日に青森キャンペーンを終えて東京に帰りました。その後の東日本震災のため予定していた東北を中心にしたキャンペーン等がすべて中止、オリエンタルラジオの初主演作品。藤森慎吾の俳優としてのセンスが垣間見られる。